



にいがた 住まいづくりのパートナー

にすばくん通信

第25号

一般財団法人にいがた住宅センター

<https://www.nphcc.or.jp/>

〒950-0965新潟市中央区新光町15番地2

TEL.025-283-0851 FAX.025-283-1148

令和 5年 12月発行

構造計算書の添付を要する確認検査業務の再開について



このたび、令和5年4月1日より一時休止しておりました構造計算書の添付を要する確認検査業務を令和6年1月1日（予定）より再開いたします。

業務再開にあたり、これまで皆さまには、多大なご迷惑、ご心配をお掛けしましたことを、心よりお詫び申し上げます。

今後とも当センターをお引き立てのほど、何卒よろしくお願い致します。

改正建築基準法・省エネ法の情報について

《情報提供》

改正建築基準法・改正建築物省エネ法の円滑な施行に向けて、制度説明会、設計等実務講習会のオンライン講座が12月下旬公開予定となっています。<https://shoenehou-online.jp>

《参考》

国土交通省より法改正等の情報はこちらを参考にしてください

⇒ https://www.mlit.go.jp/report/press/house04_hh_001200.html

意欲の会定期講座実施報告及び次回講座のお知らせ

第1回（新潟32名・長岡17名・上越9名）

- ・地域型住宅グリーン化事業（変更点）
- ・長期優良住宅リフォーム推進事業及びその他補助事業
- ・換気設備、使用基準に関する情報提供

第2回（新潟36名・長岡22名・上越11名）

- ・新潟県版雪国型ZEH基準
- ・光熱費の表示制度が始まる前の基準
- ・2025年建築基準法改正に向け（第二弾）

第3回（新潟38名・長岡31名・上越11名）

- ・市街化調整区域での建築行為
- ・住宅ローン省エネ要件化仕様基準のたすき掛けルート
- ・建築確認申請特例時の注意点
- ・BELS申請時の注意点

現在第4回定期講座「基本からまなぶ木造住宅の構造計画①」を開催中です。なお、第5回についても同内容（基礎計算を中心）で②として継続講習となります。出席人数に限りがありますので、お申し込みはお早めをお願いいたします。

定期報告講習会のご案内

●令和5年度 昇降機定期検査報告実務講習会

日時：令和6年2月9日（金）14:00～

会場：新潟ユニソンプラザ 大研修室（後日募集いたします）

主な内容（予定）

（一財）日本建築設備・昇降機センターの最近の動き及び事故の例、よくある間違い・質問など



●動画及び書類公開中（報告書作成の注意事項）⇒ぜひ参考にしてください

- ・動画3種類（特定建築物、建築設備及び防火設備）
- ・書類4種類（特定建築物、建築設備、防火設備及び昇降機）

詳細：ホームページ(<https://www.nphcc.or.jp>)>

安全な住まいづくり(建築基準法による定期報告制度)>定期報告関連様式



にすばくんのちょっとひといき



今年もあと1月程度となりました。春先からスポーツが注目されて、WBC優勝（金メダル）、パリ五輪予選を兼ねた男子バスケットW杯（アジア最上位国）・男子バレーボールW杯（準優勝）でパリ五輪出場権を獲得するなど、我々をスポーツのとりこにさせてくれました。熱戦をありがとう。優勝、準優勝等から連想される、金・銀メダルですが、キン・ギンで秋になって花が咲くと誰でもが気づく強い香り放つ金木犀と、花が似ており芳しい香りを放つ銀木犀と柊木犀をご存じでしょうか（銀木犀と柊木犀の違いは葉のギザギザでわかります）

柊木犀の葉のギザギザを見ると、柊に似ていますが、銀木犀と柊の交配した雑種のため柊よりギザギザが小さいです。

今年の金木犀は、例年より香る期間が短かったような気がするし、今考えると、気温25℃以下で薄暗い時にカナカナと鳴く「ヒグラシ」も鳴いている時間が短かった。また例年9月の彼岸の日ころに咲く彼岸花も10月10日頃に咲いたように記憶しています。（彼岸花は20℃～25℃以下になると茎が伸び開花するといわれています）

金木犀



銀木犀



柊木犀



今年の6月には正式に冷夏、暖冬になりやすい「エルニーニョ現象」が発生したと報道されました。今年の夏はラニーニャの影響が残るため猛暑となりました。この冬は温暖化の傾向からも暖冬になると予想されますが山間部の一部は積雪量が増加するとも言われています。今後の気候状況も気になるところですが、コロナウイルスはある程度落ちついて来ましたが、インフルエンザが流行っています。健康には留意して、この冬を乗り切りましょう。

専務理事 保科正晴

※柊の中でも赤い実をつけクリスマスに用いるのは「西洋柊」（モチノキ科）で枝が互生である。節分（柊鰯）に用いる「柊」（木犀科）は黒い実をつけ枝が対生である。

<追伸> 秋のお菓子の一つで栗菓子、日本で栗を「マロン（Marron）」と呼んでいますが、これは仏語だそうです。英語では「ChestNut」と言います。Marronと呼ぶと「ザリガニ」と意味するので、ご注意ください。